

5 お手入れの仕方

本体外側のお手入れ	<ul style="list-style-type: none"> ●必ず差込プラグを抜いて本体が冷めるのを待ってください。 ●やわらかい布で抜いてください。 ●がんなご汚れには濡らした中性洗剤をまぜて擦り、抜き取ってください。 ●故障の原因になりますので、ケトル本体を水に浸けることは絶対におやめください。 ●磨き粉や金属タワシ、漂白剤などを使うとキズがついたり変色する恐れがありますので、ご使用はおやめください。
フィルターの洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ●注ぎ口カバーを開け、フィルターのタブを持って引き抜き水洗いしてください。洗浄後は乾かして再度しっかりセットします。フィルターをセットしないとお湯が沸いてもスイッチが切れない場合があります。
本体内側のお手入れ	<ul style="list-style-type: none"> ●本体内側の汚れ(白い浮遊物、虹色などの変色、赤さび状のはん点など)は、本来水に含まれるミネラル成分の作用によるもので衛生上問題ありませんのでご安心ください。 ●なお、汚れが目立ってきたら定期的にお手入れをしてください。 <p>通常のお手入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水でよくすすいでください。その後、乾いたふきんなどでしっかり拭いてください。 <p>汚れのひどい場合・・・クエン酸洗浄を行なってください</p> <ol style="list-style-type: none"> ①水をMAX(満水)まで入れその中にクエン酸(3g程度)を入れてかき混ぜます。 ②ふたを閉めて沸騰させ、その後、約1時間放置します。 ③お湯を捨て、水で十分にすすぎます。 ④クエン酸のおいが気になるようでしたら、水だけを入れて再度通常通り沸騰させてお湯を捨ててください。 <p>※表面にキズがつきますのでステンレス部分を強く擦らないでください。</p>

6 修理を依頼される前に

●ご使用中、異常が生じたときには、この表を見ながらチェックしてください。

こんなとき	お調べいただくこと	なおしかた
パイロットランプがつかない。	差込プラグをコンセントに差し込んでいますか？	差込プラグをコンセントに差し込んでください。
パイロットランプが消える。	故障ではありません。お湯が沸騰すると電源スイッチは自動的に切れます。	そのままお使いください。
水が漏れる。	ただちに使用を中止してください。お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理をご依頼ください。	

7 アフターサービスについて

- 1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、記載されている内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って販売店で修理いたします。
- 3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 4.この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5.製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- 6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにお問い合わせください。

お客様ご相談センター

埼玉県草加市花栗3丁目20番43号 ☎ 048-943-2683

受付時間：月～金曜日（9：00～12：00 / 13：00～17：00） / 土曜、日曜、祝日はお休み

修理は持ち込み修理とさせていただきます。

8 保証書（持込修理）

品番/ KT-0500	電気ミニケトル
お客様名	お名前
住所	お買い上げ日 年 月 日
取扱販売店	住所
保証期間お買い上げ日より 本体 1年 (消耗品及び付属品は除く)	

持込修理 本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 無料修理規定**
- 1.取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
 - 2.保証期間内に故障して無料修理を受けられる場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 3.ご転居の場合、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 - 4.保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
- (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 (ロ) お買い上げ後の取扱説明書、落下及び輸送上の故障又は損傷。
 (ハ) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
- (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車載・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
 (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。
 (ト) 本書のご提示がない場合。
 (チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。
 (フ) 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 6. 本書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載のお客様ご相談センターにお問い合わせください。
 *保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「8.アフターサービスについて」をご覧ください。

修理メモ

愛情点検	長年ご使用の際は点検を！ ●電源コードや差込プラグが異常に熱い。 ●電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●その他の異常・故障がある。	ご使用中止 故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
------	--	--

TEKNOS

SEIJI CO.,LTD.

株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10

TEKNOS

KT-0500
電気ミニケトル (家庭用)

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

P.1~2	1.安全上のご注意
P.3	2.各部のなまえ
P.3	3.仕様
P.4	4.ご使用方法
P.5	5.お手入れの仕方
P.6	6.修理を依頼される前に
P.6	7.アフターサービスについて
P.7	8.保証書（持込修理）













保証書付き 取扱説明書

1 安全上のご注意

















ご使用前に、以下のご注意をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

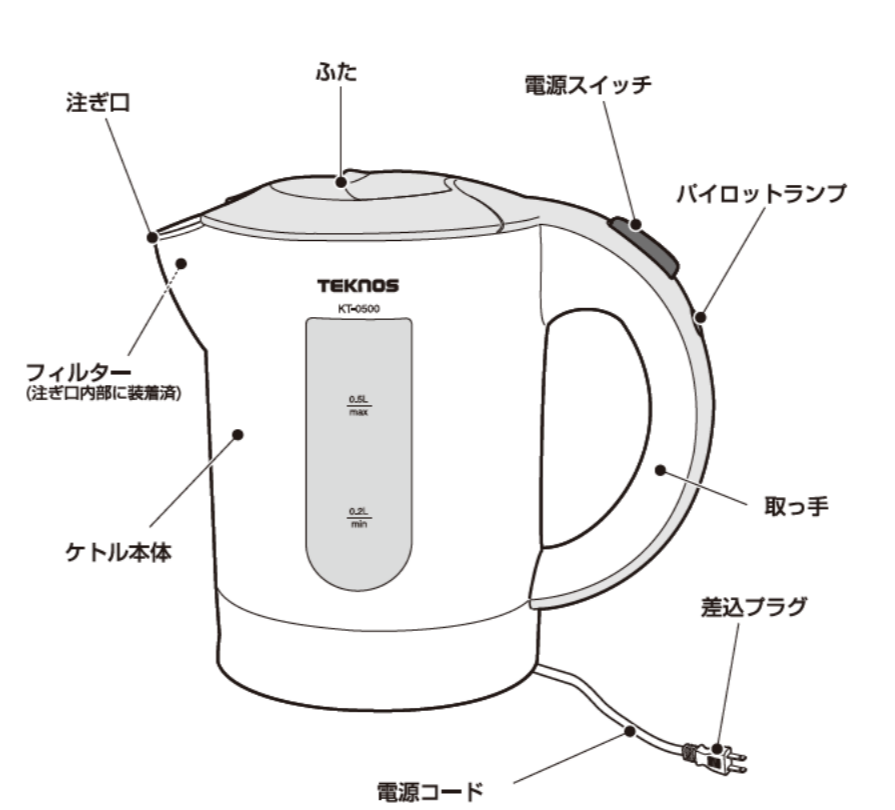
絵記号の例
①記号は、「禁止」(しないでください)を示します。
②記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告	
 分解禁止	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。感電や火災のおそれがあります。
 禁止	本体の底部や電源コードに、水をつけたり水に濡らしたりしないでください。感電、ショートのおそれがあります。
 禁止	乳幼児やお子さま、体の不自由な方の付き添いなしでの使用はしないでください。やけどや感電の原因となります。
 禁止	直火(ガス台等)や電気ヒーター電磁調理プレート等の上に載せないでください。火災の原因となります。
 禁止	MAX(満水)目盛以上の水を入れしないでください。お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。
 禁止	注ぎ口をふきん等でふさがしないでください。お湯がふきこぼれて、やけどをすることがあります。
 禁止	傾けたり、ゆすったり、ふたを持って移動しないでください。お湯が流れ出てやけどのおそれがあります。
 禁止	ケトルを転倒させないでください。お湯が流れ出てやけどのおそれがあります。
 交流100V 15A以上	電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。異なる電源電圧での使用や、コンセントを他器具と併用したりすると、発熱による火災の原因となります。
 強制	差込プラグなどに金属やホコリなどのゴミが付着させないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

1 安全上のご注意(つづき)

注意	
 禁止	湯わかし中はふたをあけたり給湯したり湯をそそがないでください。お湯が飛び散り、やけどの原因となります。
 禁止	不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。火災の原因となります。
 プラグを持って抜く	お手入れの際は、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
 禁止	水以外(牛乳、酒、お茶類)のものを入れたり、水を入れて保冷用として使用しないでください。沸き過ぎによるやけどや、焦げつきや腐食・結露により感電の原因となります。
 接触禁止	注ぎ口に手をかざしたり、触れたりしないでください。やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようにご注意ください。
 禁止	ケトル本体に水が入っていないときは、スイッチを「入」にしないでください。容器の熱変色など故障の原因となります。
 禁止	壁や家具の近くで使わないでください。蒸気または熱で家具を傷め、変色や変形の原因となります。
 禁止	ストーブやガスコンロなどの熱源のそばで使わないでください。本体のプラスチック部分が熱で損傷することがあります。
 接触禁止	フタを開ける時、でる蒸気に触れないでください。やけどの原因となります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で差込プラグを抜き差ししないでください。感電やケガの原因となります。
 プラグを持って抜く	異常が発生した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・発火の原因となります。
 プラグを抜く	使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。やけどやケガ、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
 プラグを持って抜く	差込プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショート・発火の原因となります。
 根元まで差し込む	差込プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電・ショート・発火の原因となります。
 禁止	ケトルを持ち運ぶ時はフタを閉めて取っ手を持ってください。ケトルが落下したり、お湯がこぼれたりしてやけどやケガの原因となります。
 禁止	電源コードを傷つけたり、加工、挟み込んだり、無理にねじる、曲げる、引っ張る、束ねる、重いものを載せたりしないでください。電源コードの発熱、破損や火災・感電の原因となります。

2 各部のなまえ



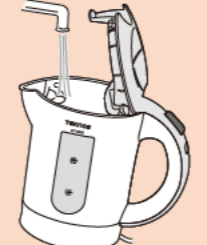
3 仕様

定 格	交流100V 50/60Hz	定格消費電力	550W
重 量(約)	0.51kg		
最大容量(約)	0.5 L	電源コード(約)	69cm
サ イ ズ(約)	幅186mm × 奥行105mm × 高さ170mm		

*この商品は、日本国内専用です。国外では使用できません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

4 ご使用方法


① 水を入れる
ケトル本体に必要な量の水を入れてふたを閉めます。



注意

- 初めてケトルを使用する際は、最初の2~3回は念のためすすいでからご使用ください。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かした時は、水に含まれるミネラル成分がケトル内部に付着しやすくなります。
- 必ず0.2L(min)以上の水を入れてご使用ください。
- 水を入れ過ぎますと、ふきこぼれるおそれがありますのでMAX(満水)以上は水を入れしないでください。また、水を入れないまま空焚きをしないでください。故障の原因となります。
- ふたがきちんと閉まっていることを確認してください。ふたがきちんと閉まっていないとお湯が沸いてもスイッチが切れない場合があります。

② 電源を入れる
差込プラグにコンセントを差し込みます。(電源スイッチは「切」にしておく)




●電源スイッチの下の方を押して電源を入れます。
●電源スイッチの位置は取っ手の上部にあります。

注意

- 湯を沸かしている最中は絶対にふたを開けたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。やけどをすることがあります。

お湯が沸騰すると電源スイッチは自動的に切れます。
*お湯が沸騰するまでの時間は、水量、水温、室温などによって多少異なります。
*お湯が沸く前に電源を切る場合は、電源スイッチをお指で押して「切」にしてください。

③ お湯を注ぐ
沸騰状態がおさまってからお湯を注ぎます。



●電源が「切」になっているかを確認し、お湯を注ぎます。
●使用後はお湯を残さず、ケトル内部を空にしてください。

注意

- 沸騰直後にふたを開けないでください。やけどをすることがあります。

おしらせ

- 湯沸かし中または湯沸かし直後に取っ手が部分的にまた個人差により多少熱さを感じる場合があります。
- ケトル使用後しばらくすると、カチンツツと音がすることがありますが、これは熱せられたプラスチックや金属部分が冷めるときに発生する音ですので、製品に問題はありません。安心してお使いください。